

## 福知山合材工場の リニューアル完了

大成ロテック

大成ロテックが京都府福知山市にあるアスファルト合材工場「福知山合材工場」で進めていた全面リニューアル工事が完了し、17日に現地での火入れ式が開かれた。写真。式典には西田義則社長、小窪初穂常務執行役員、関西支社長ら同社幹部のほか、地元関係者など約60人が出席した。

|| 1面参照

所在地は牧139。老朽化に伴い、施設を全面的に



建て替えた。全面リニューアルは約30年ぶりという。ミキサの能力を従来の1時間当たり96トから120トに強化。100トのサイロを1基増設し、これまでの120トサイロと2基体

制にした。

環境面に配慮し、同社のプラントでは初となるプロパンガスを導入。有害排出ガスを低減する。プラントをシェルターで囲むことで、粉じんの飛散や騒音を抑制する。

神事では西田社長、寺次優典、福知山合材工場長らが玉串をささげ、今後の安全操業を祈願した。火入れ式の後に除幕式が行われ、西田社長は「工場の新たなスタートに当たり、職員一同、心機二転、これまで以上に業務に励んでいく」とあいさつした。